

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル	適応禁忌	併用禁忌			長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他						
								次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内に徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
50	避妊薬	30	避妊薬		メンフェゴール	メンフェゴール(錠)	ネオサンブール錠					医学上の理由(病気等)で絶対に妊娠を避けなければならない人、男性か女性(あるいは両方)の薬や洗剤などによるアレルギー既往歴、性器にびらん・炎症等を起こしている人		発疹・発赤、かゆみ		臍内で錠剤が発泡しながら溶けるために温感を感じるなどがある。この避妊用錠剤は避妊を目的とするものでありHIV感染(エイズ)及び他の性感染症を防止するものではない。避妊効果は必ずしも100%ではない。適切な使用(裏面の正しい使い方)がなされない場合は妊娠することがある。	性交の約5分前に1錠を臍内深く挿入する。本剤は水に溶けやすいのでぬれた手で取り扱わないこと。本剤は、臍内のみ使用し、内服しないこと。「正しい使い方」は別途詳細な記載あり。	必要時に1回60mgを臍内深く挿入	殺精子作用による避妊
52	抗ヒスタミン薬主薬製剤	32	抗ヒスタミン薬主薬製剤	抗ヒスタミン成分	塩酸ジフェンヒドラミン	塩酸ジフェンヒドラミン	レスタミンコーワ糖衣錠		他のアレルギー薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬)	長期連用は避ける。	乗物または機械類の運転操作をしない。授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合には授乳を避ける。服用時は飲酒しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、薬によるアレルギー既往歴、排尿困難、緑内障	発疹・発赤、かゆみ、悪心・嘔吐、食欲不振、排尿困難/口のかわき	5-6回服用しても症状がよくなる場合。		大人(15歳以上)は1回30mg、11歳以上15歳未満は1回20mg、5歳以上11歳未満は1回10mgを1日3回服用。5歳未満は服用しないこと	じん麻疹、湿疹、かぶれ、かゆみ、鼻炎		

提供情報について

85製品群	ワークシート	特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 服用や過量	用法用量	効能	
					適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他					
No	小分類	No	タイトル			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
			メキタジン	メキタジン	リリース錠	本剤によるアレルギー既往歴	他のアレルギー薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、薬物酔い薬）	長期運用は避ける。	薬物または機械類の運転操作をしない、服用時は飲酒しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、授乳中の人、高齢者、薬によるアレルギー既往歴、排尿困難、緑内障	ショック（アナフィラキシー）、肝機能障害、血小板減少	発疹・発赤、かゆみ、悪心・嘔吐、食欲不振、腹痛、頭痛、ふらふら感、排尿困難/口のかわき	5-6日間服用しても症状がよくならない場合。		1回2mg、1日2回（朝・夕）15歳未満は服用しないこと	じんましん、湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎	
54	殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）	34	殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）	殺菌消毒成分	ポビドンヨード	ポビドンヨード（消毒剤）	イソジンS	本剤によるアレルギー既往歴			医師の治療を受けている人、本人または家族がアレルギー体質の人、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、深い傷やひどいやけどの人	ショック（アナフィラキシー）	発疹・発赤、かゆみ	5-6日間使用しても症状がよくならない場合。	外用だけに使用し、内服、うがいや粘膜の殺菌・消毒には使用しない。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。	10%ポビドンヨード 1日数回患部に塗布	きり傷、さし傷、すりむき傷、靴ずれ、やけど等の患部の殺菌・消毒、とびひ、おでき等の感染皮膚面の殺菌・消毒
55	しもやけ・あかぎれ用薬	35	しもやけ・あかぎれ用薬	-	(その他)	ヘパリン類似物質（外用剤）	新メディナーSHPクリーム	出血性血液疾患（血友病、血小板減少症、紫斑病など）			医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ	5-6日間使用しても症状がよくならない場合。	目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、異常があるときは医師に相談。外用にのみ使用。	0.3%ヘパリン類似物質 1日1~数回、適量を患部に塗布、またはガーゼにのばして貼る	手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび、あかぎれ、乾癬症、小児の乾癬性皮膚ふ、しもやけ（ただれを除く）、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり（顔面を除く）、打身・ねんざのはれ・筋肉痛・関節痛

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が腫れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
				殺菌成分	イブプロフェンピコノール	イブプロフェンピコノール(外用剤)	エバユースにきび薬				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、刺激感(ヒリヒリ感)、はれ、乾燥化(つっぱり感)	1ヵ月位使用しても症状がよくならない場合。	にきびのある部分のみ使用し、周辺の広い部分や目・目の周辺には使用しない。目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。	3%イブプロフェンピコノール 1日数回、石けんなどで洗顔後、適量を患部に塗布	にきび、吹き出物	

提供情報について

85製品群	ワークシート	特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能					
					適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他									
No	小分類	No	タイトル			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項				
57	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬(パップ剤を含む)	37	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬(パップ剤を含む)	外用鎮痛・消炎薬	抗炎症成分	インドメタシン軟膏	インドメタシン(貼付剤)	インサイドハイパップP	本剤による過敏症既往歴、喘息、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし・たむし等または化膿している患部			連続して2週間以上使用しない。		医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感、皮下出血	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		症状がある場合だけ使用。皮ふの弱い人は、使用前に腕の内側の皮ふの弱い箇所、1~2cm角の小片を目安として半日以上貼り過敏症が起きないことを確認する。	0.5%インドメタシン 1日2回を限度として患部に貼付(14cm×10cm)	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、筋肉痛、関節痛、肘の痛み(テニス肘など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、打撲、捻挫
					ケトプロフェン	ケトプロフェン(外用剤)	エバテックAクリーム	本剤によるアレルギー既往歴、喘息既往歴、チアプロフェン・スプロフェン・フェノフィブラート・オキシベンゾンによるアレルギー既往歴、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし、たむし等または化膿している患部、 本剤の使用中は天候にかかわらず戶外活動を避けるとともに日常の外出時も本剤の塗擦部を衣服・サポーター等で覆い紫外線に当てない、塗擦後も当分の間同様の注意(紫外線により、使用中または使用後しばらくしてから重篤な光線過敏症があられることがある。)			長期運用は避ける。		医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬や化粧品等によるアレルギー既往歴	アナフィラキシー様症状、接触皮膚炎、光線過敏症	発疹・発赤、かぶれ、かゆみ、はれ、刺激感、水疱、ただれ、色素沈着、皮膚乾燥	1週間程度使用しても症状がよくなる場合。		目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。1週間あたり50gを超えて使用しない。	3%ケトプロフェン 1日4回を限度として患部に塗擦	筋肉痛、関節痛、腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、肘ひじの痛み(テニス肘など)、腱鞘炎けんしょうえん(手・手首の痛み)、打撲、捻挫	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能	
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他					
							次の方は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。		次の方は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内に徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
				ピロキシカム軟膏	ピロキシカム(外用剤)	インサイドP Xクリーム	本剤によるアレルギー既往歴、喘息、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし・たむし等または化膿している患部					医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ、落屑(皮ふ片の細かい脱落)、光線過敏症(日光が当たった部位に起こる発疹や水ぶくれ等の炎症)	1-2週間使用しても症状がよくならない場合。		目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合は眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。本剤塗擦後ラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わない。1週間あたり50gを超えて使用しない。	0.5%ピロキシカム 1日3~4回適量を患部に塗擦	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、筋肉痛、関節痛、肘の痛み(テニス肘など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、打撲、捻挫	
				フェルピナク軟膏	フェルピナク(外用剤)	アベイン軟膏	本剤によるアレルギー既往歴、喘息既往歴、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、化膿している患部					医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ	1週間位使用しても症状がよくならない場合。		目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。ラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わない。外用にのみ使用。	3%フェルピナク 1日2~4回、適量を患部に塗擦	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
				外用湿疹・皮膚炎用薬														
				外用湿疹・皮膚炎用薬	ステロイド抗 吉草酸酢酸プレドニゾロン	リビメックス コーワ軟膏	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。	顔面には、広範囲に使用しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿疹やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	数回使用しても症状がよくなる場合。		0.15%吉草酸酢酸プレドニゾロン 1日数回、適量を患部に塗布	湿疹、皮膚炎、かぶれ、虫さされ、かゆみ、あせも、ただれ、じんましん	
				外用湿疹・皮膚炎用薬	デキサメタゾン	デキサメタゾンA	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。		医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿疹やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		0.025%デキサメタゾン 1日2~3回、皮ふに適量を塗布または塗布	湿疹、皮膚炎、じんましん、かぶれ、かゆみ、虫さされ	
				外用湿疹・皮膚炎用薬	酪酸ヒドロコルチゾン	セロナクリム	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。				発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		0.05%酪酸ヒドロコルチゾン 1日数回、患部に適量を塗布	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、あせも、じんましん	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名		製品名 (一般用医薬品)		してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能	
No	小分類	No	タイトル							適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他		誤用や過量	用法用量の項	効能の項	
				抗ヒスタミン	塩酸ジフェンヒドラミン	塩酸ジフェンヒドラミン (外用剤)	新レスタミン コーワ軟膏				次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	2%塩酸ジフェンヒドラミン 1日数回患部に適量を塗布	湿疹、皮膚炎、かゆみ、かぶれ、あせも、ただれ、しもやけ、虫さされ、じんましん
					ジフェンヒド ラミン	ラウリル硫酸 ジフェンヒド ラミン (外用 剤)	ペナバスA							医師または歯科 医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿潤やただれがひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ、刺激感	5-6日間使用しても症状の改善がみられない場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	4%ラウリル硫酸ジフェンヒドラミン 1日数回、適量を患部に塗布またはすり込む	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	
				かゆみ・虫さされ用薬	抗ヒスタミン	塩酸イソチベン ジル	塩酸イソチベン ジル (外用 剤)	アンダントー ルクール						医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿潤やただれがひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用のみに使用し、内服しない。	0.75%酢酸イソチベンジル 1日数回適量を患部に塗布	湿疹、かぶれ、皮膚炎、あせも、じんましん、虫さされ、かゆみ、ただれ、しもやけ	

提供情報について

85製品群	ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること			その他の 注意	使用方法		効能		
						適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用		その他	誤用や過量		用法用量	
No	小分類	No	タイトル				次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
58	みずむし・たむし用薬	38	みずむし・たむし用薬	抗白癬菌成分	塩酸アモロルフィン	塩酸アモロルフィン(外用剤)	タマリンエース	本剤による過敏症既往歴、目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部			医師または歯科医師の治療を受けている人、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人、「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人、妊婦または妊娠の可能性		発疹・発赤、かゆみ、ただれ、はれ、刺激感、疼痛、ただれ	2週間位使用してもよくなる場合。		0.5%塩酸アモロルフィン 1日1回 適量を患部に塗布	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	
					塩酸ネチコナゾール	塩酸ネチコナゾール(外用剤)	アトラントエースクリーム	本剤による過敏症既往歴、目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部			医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人、「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、疼痛、落屑(皮ふ片の細かい脱落)、湿潤、ただれ、乾燥、つっぱり感	2週間位使用しても症状がよくなる場合や本剤の使用により症状が悪化した場合。		目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	1%塩酸ネチコナゾール 1日1回、適量を患部に塗布	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が腫れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
				塩酸ブテナフィン	塩酸ブテナフィン (外用剤)	スコルパダッシュ液	本剤による過敏症既往歴、目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹・湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、いんきんたむし等で内股に塗布する人、患部が化膿している人、「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、落屑、ただれ、水疱、亀裂	2週間位使用しても症状がよくなる場合、または、本剤の使用により症状が悪化した場合。	患部やその周囲が汚れたまま使用しない。目には入れない。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。	1%塩酸ブテナフィン 1日1回、適量を患部に塗布	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	
				シクロピロクソラミン	シクロピロクソラミン (外用剤)	ラマストーン液	目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹・湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人。「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、ただれ。	2週間位使用しても症状がよくなる場合。	患部やその周囲が汚れたまま使用しない。目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。	1%シクロピロクソラミン 患部を清潔にして1日2~3回、適量を塗布または塗擦	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	

提供情報について

85製品群	ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能	
						適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他					
No	小分類	No	タイトル			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
				硝酸スルコナゾール(外用剤)	エキシブクリーム	目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人、「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、ただれ、乾燥	2週間使用しても症状の改善がみられない場合や本剤の使用により症状が悪化した場合(病巣が使用前より広がるなど)		患部やその周囲が汚れたままご使用しない。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	1%硝酸スルコナゾール1日2~3回、適量を患部に塗布	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	
59	皮膚軟化薬(吸出しを含む)	39	皮膚軟化薬(吸出しを含む)	角質軟化・保尿素	尿素(外用剤)	ケラチナミンコーワ20%尿素配合クリーム	目のまわり・粘膜等、引っかき傷等のきずくち・亀裂部位、かさぶたの様に皮ふがはがれているところ、炎症部位				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬や化粧品等によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ、刺激感(いたみ、熱感、びりびり感)、かさぶたの様に皮ふがはがれる状態	2週間使用しても症状がよくなりえない場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。化粧品ではないので、効能・効果で定められた患部のみで使用し、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しない。	20%尿素1日数回適量を患部に塗布	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、老人の乾皮症、さめ肌

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が腫れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
				※角質軟化成分 サリチル酸	サリチル酸 (外用剤)	ウオノメトール	目の周囲・粘膜・やわらかい皮膚面・顔面等。炎症または傷のある患部				乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		患部の周りの皮膚につかないよう注意。いぼに使用する場合は、本剤が有効なのは表面ザラザラした固い角質化したいぼなので、他のいぼは専門医に相談する。	サリチル酸絆創膏(50%)が患部を覆うように貼りつけ、1日毎に交換	うおめ、たご、いぼ、そこまめ	
60	毛髪用薬 (発毛、養毛、ふけ、かゆみ止め用薬等)	40	毛髪用薬 (発毛、養毛、ふけ、かゆみ止め用薬等)	発毛促進成分	ミノキシジル	リアップ	女性、未成年者、壮年性脱毛症以外の脱毛症、脱毛が急激であったり髪が斑状に抜けている人、本剤は頭皮のみに使用し内服しない、きず・湿疹あるいは炎症(発赤)等のある頭皮	他の育毛剤及び外用剤の頭皮への使用は避ける		家族・兄弟に壮年性脱毛症の人がいない人、薬や化粧品によるアレルギー既往歴、高齢者、心臓や腎臓に障害のある人、むくみのある人		頭皮の発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、ふけ、局所熱感等、頭痛、気が遠くなる、めまい、胸の痛み、心拍が速くなる、原因のわからない急激な体重増加、手足のむくみ	6ヶ月間使うこと。誰にでも効果はあるわけではない。やめると徐々に元に元に戻ると効果のない場合。		1%ミノキシジル 1日2回、1回1mL	壮年性脱毛症における発毛、育毛及び脱毛(抜け毛)の進行予防		
62 63	一般点眼薬 抗菌性点眼薬	41	点眼薬	充血除去成分	塩酸テトラヒドロソリン	塩酸テトラヒドロソリン (点眼剤)				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、はげしい目の痛みがある人、緑内障		発疹・発赤、かゆみ、目の充血、目のかゆみ、目のはれ	目のかすみが改善されない場合、5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		過度に使用すると、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招く。ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しない。点眼用のみ使用。	0.05%塩酸テトラヒドロソリン 1回1~2滴を1日3~4回点眼	結膜充血、目の疲れ、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかすみ(目やにの多いときなど)	
65	人工涙液			眼筋調節成分	メチル硫酸ネオスチグミン	メチル硫酸ネオスチグミン (点眼剤)				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、はげしい目の痛みがある人、緑内障		発疹・発赤、かゆみ、目の充血、目のかゆみ、目のはれ	目のかすみが改善されない場合、2週間位使用しても症状がよくなる場合。		ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しない。点眼用のみ使用。	0.005%メチル硫酸ネオスチグミン 1日3~6回、1回1~3滴ずつ点眼	目のかすみ(目やにの多いときなど)、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、目の疲れ、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル	適応禁忌	併用禁忌			長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他	注意	誤用や過量				
73	口腔咽喉薬 (せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)	45	口腔咽喉薬 (せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)	抗炎症成分	アズレンスルホン酸ナトリウム	アズレンスルホン酸ナトリウム(口腔用)	ルルスブラッシュ	次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しない	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、眼科医の診療を受ける。	0.02%アズレンスルホン酸ナトリウム、1日数回、適量を患部に噴射塗布	のどの炎症によるのどの痛み・のどのあれ・のどのはれ・のどの不快感・声がれ、口内炎	
74	口内炎用薬				ポビドンヨード	ポビドンヨード(口腔用)	フィニッシュコーワ	本剤によるアレルギー既往歴		長期連用は避ける。		妊婦または妊娠の可能性、授乳中の人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、口中のひどいだれ、甲状腺機能障害	ショック(アナフィラキシー)	あれ、しみ、灼熱感、刺激感、悪心、吐気、不快感	5-6回使用しても症状がよくなる場合。	意を吸いながら使用すると、液が気管支や肺に入ることがあるので、ノズルをのどの患部にむけて、アーツと声を出しながら、ピュッと2~3回直射する。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。塗布にのみ使用。	0.45%ポビドンヨード1日数回適量をのどの粘膜面に噴射塗布	のどの炎症によるのどのあれ・のどのいたみ・のどのはれ・のどの不快感・声がれ	
					グリチルリチン酸二カリウム	グリチルリチン酸二カリウム(口腔用)	ハッテル					医師または歯科医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。	5歳以下の乳幼児には使用させない。内服しない。	1患部に1回1mgずつを1日2~4回、錠剤の白色面を患部粘膜に付着	口内炎(アフタ性)	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
77	禁煙補助剤	47	禁煙補助剤	禁煙補助薬	ニコチン (咀嚼剤)	ニコレット	非喫煙者、すでに他のニコチン製剤を使用している人、妊婦または妊娠の可能性、重い心臓病を有する人：1) 3ヵ月以内に心筋梗塞の発作を起こした人 2) 重い狭心症と医師に診断された人 3) 重い不整脈と医師に診断された人、急性期脳血管障害(脳梗塞、脳出血等)と医師に診断された人、本剤の成分による過敏症既往歴、あごの関節に障害がある人	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	授乳期間中の人には本剤を使用しない(本剤を使用する場合は授乳をしない)(母乳中に移行し、乳児の脈が速まることが考えられる。)、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、次の症状のある人：腹痛・胸痛・口内炎・のどの痛み・のどの荒れ、医師から次の診断を受けた人：心臓疾患(心筋梗塞、狭心症、不整脈)・脳血管障害(脳梗塞、脳出血等)・パージャール病(末梢血管障害)・高血圧・甲状腺機能障害・褐色細胞腫・糖尿病(インスリン製剤を使用している人)・咽喉炎・食道炎・胃・十二指腸潰瘍・肝臓病・腎臓病(症状)	医師または歯科医師の治療を受けている人、他の薬を使用している人(他の薬の作用に影響を与えることがある)、高齢者及び20歳未満の人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、次の症状のある人：腹痛・胸痛・口内炎・のどの痛み・のどの荒れ、医師から次の診断を受けた人：心臓疾患(心筋梗塞、狭心症、不整脈)・脳血管障害(脳梗塞、脳出血等)・パージャール病(末梢血管障害)・高血圧・甲状腺機能障害・褐色細胞腫・糖尿病(インスリン製剤を使用している人)・咽喉炎・食道炎・胃・十二指腸潰瘍・肝臓病・腎臓病(症状)	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
							6ヵ月を超えて使用しない。				口内炎、のどの痛み、はきけ、嘔吐、腹部不快感、胸やけ、食欲不振、下痢、発疹・発赤、かゆみ、頭痛、めまい、思考減退、眠気、どうき、胸部不快感、胸部刺激感、顔面潮紅、顔面浮腫、気分不良/口内・のどの刺激感、舌の荒れ、味の異常感、唾液増加、歯肉炎(ゆっくりかむとこれらの症状は軽くなる。)、あごの痛み(他に原因がある可能性がある。)、しゃっくり、げっぷ	誤って定められた用量を超えて使用したり小児が誤飲した場合には次のような症状があらわれることがあるので、その場合には直ちに医師または薬剤師に相談すること：はきけ・唾液増加・腹痛・下痢・発汗・頭痛・めまい・聴覚障害・全身脱力(急性ニコチン中毒の可能性がある。)、3ヵ月を超えて継続する場合は、医師または薬剤師に相談すること(長期・多量使用によりニコチン依存が本剤に引き継がれることがある。)	タバコを吸うのを完全に止めて使用する。1回2個以上かまさない(ニコチンが過量摂取され、はきけ、めまい、腹痛などの症状があらわれることがある)。辛みや刺激感を感じたらかむのを止めてはほの内側などに寄せて休ませる。本剤はガム製剤であるので飲み込まないこと。また本剤が入れ歯などに付着し、脱落・損傷を起こすことがあるので、入れ歯などの歯科的治療を受けたことのある人は使用に際して注意すること。コーヒーや炭酸飲料などを飲んだ後、しばらくは本剤を使用しない(本剤の十分な効果が得られないことがある)。口内に使用する吸入剤や	タバコを吸うのやめたいと思ったとき、1回1個(2mg)をゆっくりと間をおきながら、30~60分間かけてかむ。1日の総使用個数は表を目安とし、通常1日4~12個から始めて適宜増減するが、1日の総使用個数は24個を超えないこと。禁煙になれてきたら(1ヵ月前後)、1週間ごとに1日の使用個数を1~2個ずつ減らし、1日の使用個数が1~2個となった段階で使用をやめる。なお、使用期間は...	禁煙時のイライラ・集中困難・落ち着かないなどの症状の緩和			

提供情報について

85 製品群	ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
						適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
No	小分類	No	タイトル			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
85	その他(いずれの薬効群にも属さない製剤)			銅クロロフィルナトリウム	サクロフィール錠					医師の治療を受けている人		軟便	口臭の原因となる病気がある場合には、これらの治療にも心がける。	成人15歳以上1回45～60mg、1日1～3回	口臭の除去、2日酔い		